

大辰グループ SDGs宣言書



当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2022年5月30日

株式会社大辰
代表取締役 辰己 誠

◆経営方針

【人と人の繋がりがこそ最大の財産であることを認識し、共に成長できる企業であれ】

◆目指す姿

- 一、常に前進し、挑戦し、成長し続ける
- 一、成長と健全経営を両立し続ける
- 一、安全と安心を提供するプロの技術集団であり続ける

SDGsの達成に向けた取り組み

安全衛生

労働災害の防止や、社員の健康維持のために、社員一人一人へ安全・健康に関する様々な機会を提供することに努めます。

<具体的な取り組み>

安全衛生マネジメントシステムの推進（リスク評価、目標設定、対策実施など）

— 関連ゴール —



省エネ・節電

CO2排出抑制のため、さらなる省エネ・節電を推進します。

<具体的な取り組み>

再生可能エネルギーの導入とソーラーシェアリングや自家消費型太陽光発電設備の導入支援を推進します

— 関連ゴール —



環境配慮型製品・サービスの提供

持続可能な社会の実現のため、環境配慮型製品・サービスの提供を推進します。

<具体的な取り組み>

環境に配慮した製品・サービスの企画開発および設計基準の策定／「3R」など、環境問題に関する知見の習得に社員全員で取り組む

— 関連ゴール —



労働時間の是正

過重労働、長時間労働、サービス残業に関して、社員全員の共通課題と認識します。発生防止にむけて様々な取り組みを行い、PDCAを回しながら適切な労働時間管理を推進します。

<具体的な取り組み>

方針・社内規程の見直し（全従業員の土曜日完休制度の適用）

— 関連ゴール —



SDGsとは

2015年に国連で採択された「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称。
2030年までに持続可能なより良い社会を実現するために取り組むべき17のゴール、169のターゲットが掲げられている。

